

学校教育目標
生命・いのちを尊重し、生きる力を育む
 1. 自覚と正義を重んじる
 2. 人権を尊重し、誠実に
 3. 勤労を尊び、自ら学ぶ
 4. 体を鍛え、自分を大切に
 5. 希望に向かって努力する

めざす生徒像
 自分の役割を果たしながら、
 自分らしい生き方を実現する生徒

めざす教職員像
 教師としての感性・愛情・知識・技術を常に探究し、
 信頼関係のなかで日々の教育活動に努める教職員

学校経営の基本的考え方

生徒・保護者との信頼関係のもと、生徒が自ら学び、主体的に判断する学校教育の推進

中 期 経 営 目 標	確かな学力が身につく 学習活動の推進 意欲的な諸活動の推進 豊かな心づくりの推進 安全で安心できる学校づくりと地域・保護者との連携			
	○指導要領に基づいた授業改善、ブラッシュアップを行い、指導と評価の一体化を具現化する ○すべての生徒にとって魅力があり、わかりやすい授業への創意・工夫に努める	○生徒が意欲的・主体的に諸活動に取り組める支援を行う ○創造性と表現力のある生徒の育成に努める ○食育を通して、活動意欲の向上を図る	○生徒一人ひとりの個性を尊重し、自己理解・他者理解に資する活動を推進する ○互いを認め、思いやる心をはぐくむ ○生命・いのちを尊重し、こころを育てる教育を推進する	○保護者と連携し、心身共に健康で、安心して生活できる教育環境づくりを推進する ○地域・保護者との信頼関係に基づいた開かれた学校づくりを行う ○教職員の働き方・仕事の進め方改革を推進する
令 和 8 年 度 重 点 目 標	学び合い、認め合い、高め合う ～一人ひとりを大切にする犬蔵中学校～			
	○学習意欲の向上と主体的に学習に取り組む態度の育成 ○キャリア発達を支える基礎・基本の定着 ○教師の授業力向上 ○GIGA スクール構想推進に基づいた授業改善 ○学習評価の妥当性、信頼性の向上	○生徒個々の存在感ある学級経営の推進 ○生徒の諸活動への自律的取組と教師支援の充実 ○体験的活動の推進とその系統化 ○教科等横断的な食に関する指導等食育の推進	○12年間を見通した系統的なキャリア在り方生き方教育の推進 ○川崎における人権尊重教育の推進と深化 ○教科としての道徳授業の展開と充実 ○いじめや暴力を許さない学校環境、人間関係の構築 ○一人ひとりを大切にした支援教育の更なる充実	○教育環境の整備 ○健康・安全・防災教育の推進 ○地域・保護者と一体となる地域教育活動の展開 ○小・中連携教育の推進とその充実
具 体 的 な 取 組				
	○適切な評価につなげる学習評価の場面や方法等の工夫・改善 ○教科会、授業見学会などを図る ○ICT を効果的に活用し、授業改善に努める ○学習のねらいを明確にしたユニバーサルデザイン授業を展開する ○個に応じた学習指導のあり方を考え具現化する	○生徒一人ひとりの個性を生かし、学級内での役割と存在感ある生徒を育成する ○系統化した体験活動を通して、まとめから発信へ、発信から成果へとつなげる力の育成を図る ○学級活動を通して、生徒同士の関係性の改善を図り、協調性を培う ○自分の気持ちを言葉や行動に移せることができるコミュニケーション能力を身につけさせる ○食育の推進を通して、よりよく生きる力の育成を目指す	○教科道徳の実践を通して、豊かな心の育成を図ると共にいじめのない、命を大切に思う心を養う ○生徒の思いや悩みに対し、寄り添える教職員集団をめざす ○自己肯定感を高めさせ、自分に自信をもって生きる力を養う ○共生＊共育の推進 ○教育相談を推進し、相談方法の工夫改善を進め、より適切、的確な生徒の支援等を行う ○学習室運用を含めた支援教育の校内体制の充実	○学校だより等による継続的な情報発信を行う ○学校行事、学校公開日等、保護者の来校機会の充実、参加の促進 ○防災・震災訓練を通して、自分を守る術が身につくとともに判断できる安全教育を推進する ○体験学習、授業交流などを通して、小中連携教育の充実と更なる推進をはかる